

第13回ワンデザインクラス全日本選手権
DF95クラス・グレーシャスクラス優勝のコメント

関東支部 243 梅林正美

今回の「第13回ワンデザインクラス全日本選手権」は地元関東での開催となり、早朝に起きて遠征に出掛ける必要もなく精神的に楽な大会でした。しかし、関東支部の競技委員長で有る私は今大会の競技委員長でもあり、本来ならばレース不参加で競技委員長の任務を務めなければいけないところでしたが、実際の仕事は関東支部の宮田さん、平野さんに専任でしていただき、これといった問題も起こらずに、私はレースに専念することが出来て両氏には感謝をしております。

今回の私はDF95クラスとグレーシャスクラスの2クラスに出場し、その2クラスで優勝させて頂きました。

DF95クラスは今回新しくJMY Sのワンデザインクラスに加わった艇種で、私も5月に購入してまだ4回程しか走らせておらず、良くつかみきれていない状態でしたが今回の優勝という結果は予想しておりませんでした。ただ参加艇数が意外と少なく、他艇に邪魔されることなく自分のイメージしたレースが出来たことが好結果につながったのかとも思っております。

一方のグレーシャスクラスも今年の初めに強風でメインセールを破いてしまい、そのままずっと走らせてはいませんでした。今大会にエントリーしてから新しいメインセールを作り、そのセールでの出場となりました。

グレーシャスクラスには西日本支部のミスターグレイシャスとも言える池田選手が出場しており、池田選手の優勝は仕方がないとして、その次のポジションを確実に確保して行こうと思っていました。大会1日目は2レースが行われ、ほぼその様な展開でレースは進み大会2日目の第3レースで本命池田選手がまさかの6位になり、これが決め手となって、5レースでレースは終了し捨てレースなしの1点差で私が勝利させて頂きました。

以前2009年に市販艇クラス全日本のCR914クラスとシーウィンドクラスの両クラスで優勝したことが有りましたがそれ以来の7年ぶりの優勝とゆうことになりました。

今回の優勝を励みにして今後もRCセーリング続けて行きたいと思っておりますので何卒よろしくお願いいたします。